

## TL-16000CL

## 接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLMF / FHC3313

## サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	内部 SYNC 動作	露光時間はカメラコントロールソフトウェアを使用するか、コマンド通信にて設定
ランダムトリガ入力	外部 SYNC 動作	露光期間はソフトウェア設定 (ライン周期)

## 留意事項

- ・ カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- ・ 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- ・ カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- ・ 本説明書とカメラメーカーが提供するマニュアルを参考に設定を行って下さい。
- ・ 通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

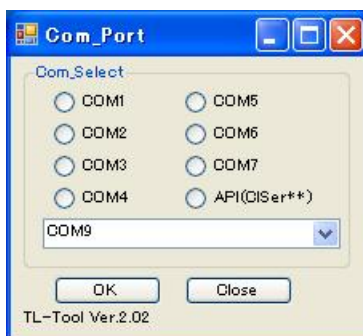
詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、竹中システム機器株式会社様より提供される取扱説明書「ラインスキャンカメラ 取扱説明書 型式 TL-16000CL」を参照してください。

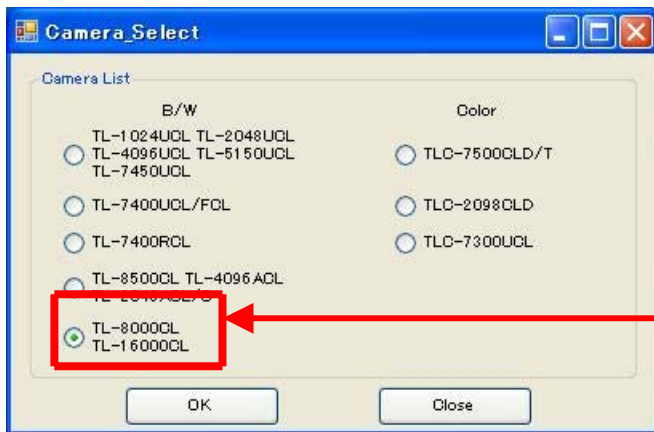
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

## 通信の設定

- ・ カメラコントロールソフトウェア

## COM ポート選択



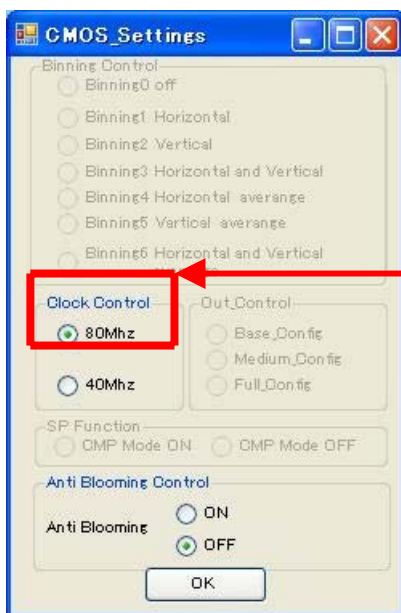


カメラ機種選択設定  
→ 「TL-16000CL」に設定

各モード共通の設定



露光制御モード設定  
→ 「Line Exposure」に設定



ピクセル周波数設定  
→ 「80MHz」に設定

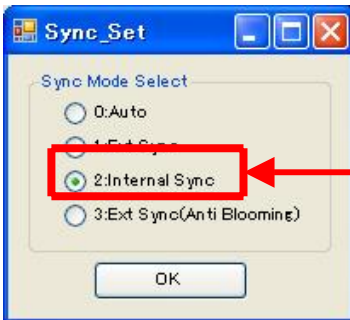
・通信

コマンド	設定項目	説明
expc	露光制御モード設定	「0:ライン露光モード」に設定
speed	ピクセル周波数設定	「1:80MHz」に設定

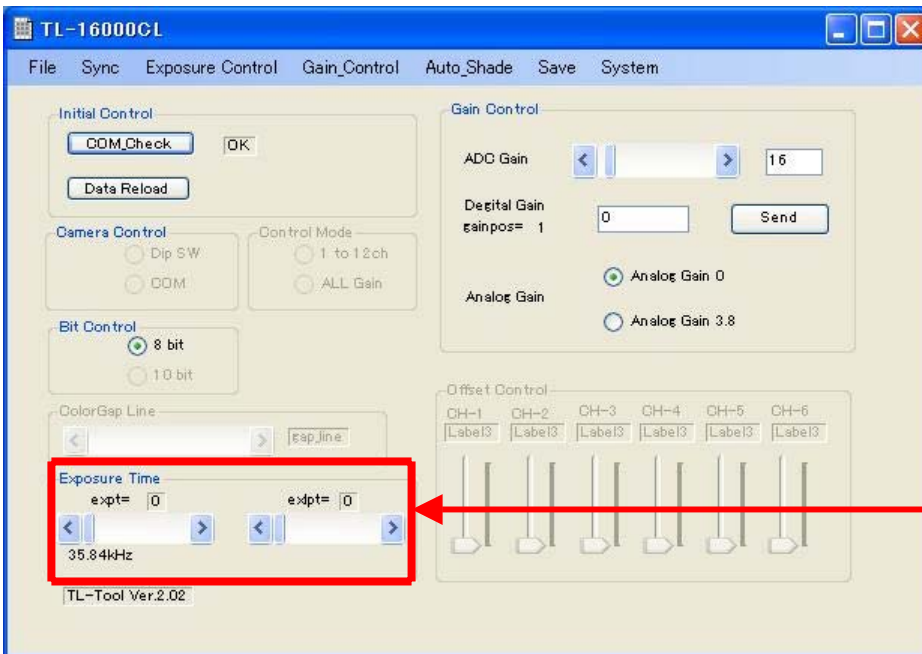
取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



カメラ動作モード設定  
→「internal Sync」に設定



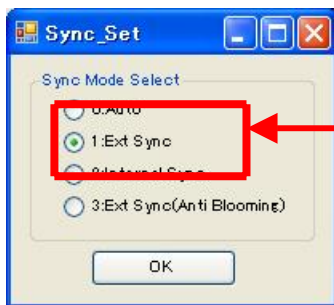
一定露光時間設定  
→任意に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	説明
sync	カメラ動作モード設定	「2:internal Sync」に設定
expt	一定露光時間設定	任意に設定「0~255、デフォルト:」
explt	一定露光時間設定	任意に設定「0~255、デフォルト:」

### トリガ入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



カメラ動作モード設定  
→ 「Ext Sync」 に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	説明
sync	カメラ動作モード設定	「1:Ext Sync」 に設定